本町だより

横浜市立本町小学校　令和６年１月 31 日　発行　第 613 号

今思うこと

副校長　深井　知英

「副校長先生はピンクが好きなんですね。」

ピンクシャツデーのことを昨年の学校便り２月号に書いた後、何人もの子どもたちが声をかけてくれました。

私はドラえもんやすみっこぐらしなどのキャラクターも好きなので、それらのキャラクターのネクタイをしていることがあります。その時に、子どもから「先生、そのネクタイかわいい。」とか「明日もすみっこのネクタイをしてきて。」と言われることがあります。

学校便りにせよネクタイにせよ、何らかの反応があるのはとても嬉しいことです。

さて、今の時代、ネットさえつながればどこにいても瞬時にあらゆる情報を手に入れたり、調べたりすることができます。私が小学生の頃は、プロ野球の試合結果はテレビでやっているニュースの中のスポーツコーナーや次の日の新聞で知ることが当たり前でしたが、今はスマホやタブレット等を通して、その場その瞬間に知ることができるようになりました。そして、それが当たり前です。「当たり前」は時代とともに変化していることを感じます。

一方で、気になることもあります。ネットを見ていると、匿名ということもあるのでしょうが、反応は反応でも、批判的な反応が多いように感じるのです。批判をしたり、文句を言ったりすることは、肯定的な意見を言うより簡単なのでしょう。人の良いところを見つけたり、それを伝えたりすることはとても頭を使います。しかし、こういう時代だからこそ、相手の価値観や考えを受け入れ、様々な意見や考えもあるんだなと思ったり、良いことを良いと伝えられたりすることの大切さを感じています。

「多様性の時代」と言われて久しいですが、一人ひとりの価値観や思いを受け入れることこそが、今、大切なことなのではないかと私は思います。本町小学校の子ども達と共に、自分の考えをもちつつも、相手を尊重し、受け入れられる人になっていきたいです。

本町小学校は、2024年に創立120年を迎えます。